

令和6年度 事業報告

当センターは、地域の高齢者の多様な就業ニーズへの対応、高齢者の生きがいをづくりと社会参加の推進に努めております。

前年度（令和5年度）からコロナ禍前の状況へと経済活動全体が回復基調にある中、富山県内における有効求人倍率は1.40倍（令和7年2月）と、求人が求職を上回る状況が続いています。

会員数については、高齢化による就業不能者の増加により、退会者は39名（前年度比8名増）、新規入会者37名（前年度比4名増）、退会抑制の面から「特別会員制度」（令和2年度施行）を引き続き実施しました。これにより、年度末時点での会員数は対前年度比2名減の340名となっています。

令和3年度から取り組んでいる「会員一人、一会員獲得運動」を継続し、既存会員には、地区交流会等のイベントやボランティア活動等を通じて、就業面だけではない多面的なシルバークの魅力を継続して発信し、会員の満足度の向上につなげ、楽しみを共にする新たな仲間づくりに取り組みました。

具体的には、令和6年8月から実施した「会員紹介キャンペーン」では、新たに5名の会員を迎えることができました。

前年度に比べて会員数が僅かに減少しましたが、女性会員数が137人と、第2次中長期計画（後期計画）で定めた目標数値（129人）を大きく上回ったことは、明るい兆しと言えます。

令和6年度の受注事業実績については、受注件数が10.1%減となっていますが、契約金額については、最低賃金の引上げに伴い、昨年度と同水準となっています。

労働者派遣事業については、令和5年度から経済活動が回復基調にあり新規契約が増加しています。一方、継続案件につきましては、就業会員の高齢化等により人員確保、交替が困難な状況が続いており、就業内容によっては受注が不可能な状態が続いています。このような状況の下、契約金額は、最低賃金の引上げを要因として対前年度比3.6%増となっています。

「空き家等管理業務」及び「介護予防・生活支援事業」については、関係機関と連携を図りながら、利用者の希望に添ったサービスの提供を行い、受注機会の拡大や就業会員の確保に努めました。

毎月第2・第4月曜日開催のお仕事説明会では、個別相談を行うことで入会希望者の希望職種等を把握し、発注業務とのマッチングに努めました。

また、砺波公共職業安定所小矢部出張所（ハローワーク小矢部）で毎月第3水曜日に開催している出張説明会においては、ハローワークと連携して高齢者の多様な働き方の提案を行い、新規会員の獲得とマッチングの両面から就業につながるよう努めました。

○会員の状況（年度末）

	令和5年度	令和6年度	増 減
男 性	215名	203名	12名減
女 性	127名	137名	10名増
合 計	342名	340名	2名減

会員の平均年齢 75.4歳（男性75.8歳、女性74.8歳）

○受注事業実績

	令和5年度	令和6年度	前年度比
※受注件数	—	2,438件	
受託件数	3,232件	—	
契約金額	126,951,628円	126,357,748円	99.5%
就業延人員	24,729人日	23,879人日	96.6%
就業率	72.8%	73.8%	101.4%
〃（派遣を含む）	84.8%	87.4%	103.1%

※全国シルバー人材センター事業協会の指導により、令和6年度実績から「受託件数」ではなく「受注件数」で報告。

○派遣事業実績

	令和5年度	令和6年度	前年度比
就業会員	63人	61人	96.8%
就業延人員	5,986人日	6,111人日	102.1%
契約金額	34,937,602円	36,195,664円	103.6%